

# 上部消化管内視鏡検査・治療説明書

## ●上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)とは

咽頭麻酔法を行い、内視鏡と呼ばれる細い管(スコープ)を口から入れ、食道から胃・十二指腸を検査する方法です。胃が痛い、胃の不快感がある、吐き気がある、胸焼けがする、食事が食べにくいなどの食道・胃・十二指腸の異常が疑われる場合に行います。内視鏡で直接病変をみる事により、粘膜の状態や炎症、潰瘍、ポリープ、癌などがあるかどうかを調べます。癌の鑑別や、ヘリコバクター・ピロリ菌の検査のために組織をとって検査をする場合もあります。(生検組織検査)。

◎通常に上部消化管を観察させていただき、病変が認められれば生検をいたします。

## ●検査の危険性

内視鏡検査は安全性の高い検査ですが、危険性が全くないわけではありません。ごく稀に前処置、検査、治療で合併症が見られることがあります。

- 1) 検査の前処置、前投薬でショックになることがあります。
- 2) 内視鏡の挿入により、気道のれん縮を来し気管支喘息の誘発や心臓への負担をきたす事があります。

医療法人 橋本クリニック

切り取り線

予約日 平成

## 上部消化管内視鏡検査 承諾書

施行日 平成 年 月

平成 年 月 日

説明医師 橋本 貴司

同席者

橋本クリニック院長 殿

私は上記の医療の説明を受け、質問をする機会を得て、内容を理解いたしましたので承諾します。また、上記の医療を行う上で必要な処置、及び上記の医療において予期されない状況が発生した場合には、それに対する緊急処置を受けることも併せて承諾します。

鎮静剤処置について希望されますか？( はい ・ いいえ)

平成 年 月 日

患者氏名 印

承諾者氏名 印

本人との関係( )

電話番号

カルテNO.